



もっと地域でつながろう！



第4回 北支部のつどい開催!!

7月

北支部ニュース

第48号
2017・7・1
発行人
今道 忍

6月11日(日)「第4回北支部のつどい」を開催しました。

花丘診療所の森川所長、園田師長、前田事務長はじめ3才〜80代まで、総勢54人の参加があり、前年度も参加した子供たちは今回も参加してくれ、ひとつ成長した姿を見せてくれました。

前半は2016年度のまとめと、今年度活動方針が承認され、新役員も選ばれました。
後半は田中支部委員の乾杯の挨拶から始まり、美味しい食事とお酒で会話が弾みました。

班・サークル活動の紹介後、園田師長のリードで「みんなでうたおう」のコーナーと鈴木支部委員のマジックの披露、NPO法人ノモッチから「ピッグレディー」と出し物が目白押し。終始会場は歌声と笑いが響き、楽しい時間でした。



森川先生



マジックに一同ビックリ!!



みんなで楽しみました♪♪



ピッグレディー



みんなで歌おう～のコーナー

2017年度も北支部は花丘診療所と連携しながら地域と繋がり、「楽しくて、ためになる」をモットーに活動していきたいと思ひます。



かつどうア・ラ・カ・ル・ト（第四五回）

長崎健康友の会総会に参加しました

6月17日長崎健康友の会の第42定期総会が開催されました。北支部からは花丘診療所の職員さんも含め総勢16名が参加しました。総会全体参加者は160人でした。

各支部の活動のまとめでは、新しく北支部の事務局長となった堀江純子さんが報告を行い、初デビューを飾りました。また議長は牧山前事務局長と鈴木支部委員の名コンビで、今道支部長は議案報告と挨拶を行う等、北支部のメンバーが大活躍しました。



まとめを報告する
堀江北支部新事務局長



議長の鈴木支部委員と
牧山前事務局長

♪チヨット
知っ得♪

「七夕」を『タナバタ』と読むのはなぜ？

「七夕」を「タナバタ」と読むのは、旧暦7月7日の夕刻に天の川を渡って、織女星と牽牛星（別名ヒコ星）がデートするという中国の伝説から、織女星をタナバタ星と呼んだことにあります。織女は織機を巧みに操り、裁縫もとても器用にこなしたと言われていました。そこで、タナバタを祭ると手先の技が進歩すると信じられるようになりました。人々は上達を願い、タナバタを詠んだ和歌や詩を手習いの習字で短冊に書き、竹の枝に結び付けて屋外に立て祭ることにしたのです。

だけど、時が移るとタナバタへの憧れの願いは、次第に自分達の身近な願いを短冊に書くことに変化していきました。花丘診療所でも、毎年7月の「ふれあい食事会」では、全員が短冊に願い事を書き、笹の枝に結び、七夕の歌を合唱して「花丘七夕祭」を行っています。

全国的に有名なものは、仙台市のゆかしい「タナバタ祭」です。一度見物したいものですね。



川柳募集しています！

花丘診療所の玄関を飾る川柳を存知ですか？会員の皆さんからの作品を募集しています。事務局会議で検討し掲示させていただきます。花丘診療所まで連絡ください。

今後のスケジュール

7月11日(火)	午前10:00～	小物作りサークル
7月12日(水)	午後2:30～	北支部委員会
7月13日(木)	①午後1:00～ ②午後2:00～	ストレッチサークル
7月20日(木)	①午後1:00～ ②午後2:00～	ストレッチサークル
7月25日(火)	午前10:00～	小物作りサークル
7月25日(火)	午後2:30～	事務局&編集会議
7月27日(木)	①午後1:00～ ②午後2:00～	ストレッチサークル
8月1日(火)	午前9:30～	「すこやか長崎」折り込み
8月5日(土)	午前10:00～	ふれあい食事会



各サークル、折込みは
花丘診療所2F会議室

連絡先：長崎健康友の会北支部
（花丘診療所内）
TEL 848・9171
「編集責任者」：溝浦律子